

令和6年度（上期）
指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 図書館

1. 基本情報

1502

施設名	伊丹市立図書館北分館			
施設の設置目的	図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、市民の利用に供し、その教養、調査研究、レクリエーション等に資する。			
伊丹市総合計画（第6次）における関連施策	政策大綱：育ち・学び・共生社会 施策：生涯学習・スポーツ 実施施策：図書館サービスの充実			
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 まちづくりステーションきらめき (団体の住所又は所在地) 伊丹市荒牧1丁目16-16			
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	令和5年4月1日～令和10年3月31日		
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数・貸出冊数 (単位：人・冊)		
	指標の意味	年間の来館者数・延べ貸出冊数		
	今年度の目標値	110,000人 237,000冊	上期の実績値	63,119人 119,313冊

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	R2	R3	R4	R5	R6(上期)	R6(通期)
	来館者数(人)	140,159	91,005	93,219	101,716	107,653	63,119	-
	講座開催回数(回)	65	6	76	89	146	75	-
	講座参加者数(人)	686	468	1,411	2,046	2,497	1,143	-
	貸出冊数	251,684	208,975	231,123	233,597	235,646	119,313	-

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

(単位:千円)

	区分	令和4年度(2022)	令和5年度(2023)	令和6年度(2024)計画	令和6年度(2024)実績(上期)
収入	使用料収入	0	0	0	0
	事業収入	43	50	0	0
	その他	5	5	5	5
	指定管理委託料	28,725	31,582	34,326	18,826
	①合計	28,773	31,637	34,331	18,831
支出	維持管理				
	光熱水費	0	0	0	0
	清掃等委託料	0	0	0	0
	土地建物賃料	0	0	0	0
	修繕料	83	83	83	0
	運営				
	人件費	27,094	27,874	29,335	13,540
	事業等経費	1,689	4,367	4,913	698
	その他	0	0	0	0
	指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計	28,866	32,324	34,331	14,238
純収支(①-②)		△93	△687	0	4,593

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ 〈単位:千円〉		R元	R2	R3	R4	R5	R6(上期)
	市の収入	0	0	0	0	0	0
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	35,103	35,668	34,456	36,218	39,081	22,475
	(内、指定管理委託料)	27,603	28,163	28,461	28,725	31,582	18,826
実質経費(歳出-歳入)		35,103	35,668	34,456	36,218	39,081	22,475

※施設建設・大規模改修等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	A	いずれの項目も伊丹市の方針に従い、「協定書」及び「仕様書」の規定事項に基づき、きららホールと連携しながら、適切な施設運営に取り組んだ。	A	仕様書に基づき適正な管理運営に取り組み、利用者に居心地のいい空間を提供している。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	A		A	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	B		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	必要な経験と実績を有する職員を、業務量に対し適切に配置している。また、きららホールと連携して防火管理体制を整えている。	A	仕様書に基づき職員を適正に配置している。職員研修についても計画どおり実施している。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	きららホール全体で、緊急時対応マニュアルに基づいた火災地震避難訓練を年2回実施し、その都度見直している。	B	きららホールと連携をとりながら、仕様書に基づき避難訓練を適切に行っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用しやすい施設運営を常に心がけ、利用者からの意見や提言を本館等と協議連携し早急に対応を行うなど、サービスの向上に努めた。	A	利用者の意見を把握し、反映させる取り組みが積極的に行われている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	事業計画どおり、実施しており、読み聞かせ等の読書啓発事業を効果的に実施するために、2階の児童館機能との連携を図っている。	B	きららホールと連携をとりながら、積極的な事業展開を行っている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	個人情報保護や情報公開においては法令遵守の取組を進めており、情報提供についてはホームページ並びにブログ、広報等により積極的に行っている。	B	個人情報を厳格に取り扱っている。ブログを活用して図書館サービスについての情報発信を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	B		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	収支計画に基づき、適正に管理運営を行っている。また、多重チェックによる適切な経理処理を行っている。	B	収支計画に基づき、適正な管理運営を行っている。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		A	

「評価」欄の記号の意味
「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。 「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。
「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。 「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	総合評価	ブログにて新しい本の紹介を行ったり、きららホールと連携しながら特色のある事業を展開するなど利用者増に努めている。これからも地域に根ざした積極的な図書館運営を期待している。

「総合評価」欄の記号の意味
「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。 「A」＝良好である又は成果があった。
「B」＝取組状況の水準が普通である。 「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応 【実施期間】令和6年9月1日 ～ 令和6年9月30日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	○窓口スタッフの接遇 100%が「大変よい」または「よい」と回答 ○総合的な満足度 100%が「満足している」または「ほぼ満足」と回答 ○今後も利用したいと思うか 100%が「利用したい」と回答	今後も皆様に気持ちよくご利用頂けるように接遇向上に努めます。また事業内容の創意工夫やレファレンスの充実にも一層取り組み、利用者の拡大や満足度の向上に努め、地域に根ざした図書館として、市民の読書活動を支援して参ります。
回答者数		
51		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置